

2021年度 第4回 光材料・応用技術研究会

日時 : 2022年 3月 4日(金) 13:00 - 17:00

会場 : 中央大学(後楽園) 3308号室(3号館3階)

(オンライン: Webex とのハイブリッド開催)

担当幹事: 梅木 毅伺(NTT)、多喜川 良(九州大学)、庄司 一郎(中央大学)

テーマ: 量子技術の基礎と国内における取り組みの最新動向

量子技術はAI、バイオとともに、政府の統合イノベーション戦略で強化すべき3つの基盤的技術分野の1つに挙げられている。2020年初めには、量子技術イノベーション戦略として、量子コンピュータ、量子計測・センシング、量子暗号・通信に関する今後10~20年の研究開発ロードマップが策定された。それに対応して、2021年2月、国内8拠点からなる「量子技術イノベーション拠点」が始動した。また、量子ICT人材育成の試みとして、NICT Quantum Camp(NQC)といったプログラムも開始されている。本研究会では、これら最新の動向を把握すると同時に、特に光を利用した量子技術の基礎を学べる機会としたい。

* * * * プログラム * * * *

13:00-13:10 代表幹事挨拶 山本 和久(大阪大学)

(講演)

1. 13:10-13:55 量子情報通信の研究動向と量子人材育成プログラムについて
武岡 正裕(慶應義塾大学)

2. 13:55-14:40 光量子コンピュータの基礎と研究開発動向
武田 俊太郎(東京大学)

* * * 休 憩 (14:40~15:00) * * *

3. 15:00-15:45 東芝の量子暗号研究開発及びフィールド実証への取り組み
鯨岡 真美子(東芝)

4. 15:45-16:30 液滴エピタキシーを用いた量子ドットの作製と量子光源への応用
黒田 隆(物質・材料研究機構)

(国際会議報告)

5. 16:30-17:00 国際会議Photonics West 2022報告
庄司 一郎(中央大学)

[お申込み・お問合せ]

- ・お問合せは光協会(担当:開発部 間瀬)へ御連絡ください。
- ・参加申込み締切りは、2月25日(金)(厳守)です。
- ・E-mail: omat@oitda.or.jp、TEL: 03-5225-6431(代)、携帯電話(当日のみ): 080-9572-4351

